

地域・防災だより

第53号 2021年7月
天嶽院下自治会・自主防災会
(作成協力)防災協カグループ

ラジオ体操会からウォーキングのご案内とお願い

4月から、有志メンバーが毎週木曜日午前10時御幣下公園に集合し、約1時間地元周辺の住宅地や公園を巡っています。道すがら普段は通らない住宅地も多く、親睦を深めながら地域の視野を広げています。一般の方の随時参加(木曜・10時・公園)も歓迎しています。

公園内に、時おり愛犬の毛繕い時の毛玉が放置されています。役員が処理していますが、お互いルールを守り、ゴミは持ち帰りましょう。

天嶽院下子ども会の活動紹介

今年度の子ども会(石田会長、小学生会員46名)は、前年からのコロナ禍で新年度の4月以降も殆ど活動が出来ない状態が続いています。この先の状況次第では変更の可能性があります。今後は例年の夏休みラジオ体操、秋の村岡地区レクへの参加、公園交流まつりのポスター制作、3月の6年生を送る会などの行事予定があります。廃品回収活動は毎月第2火曜日に町内5カ所で行っています。

今年度の防犯パトロール活動近況

新旧の自治会の防犯防災部役員とボランティア会員計28名(大城隊長)は、例年通り毎月第2・第4土曜の夜間、拍子木を叩き「火の用心!! 戸締り用心!!」と呼掛けながら町内を巡回し、防犯灯や道路標識の不具合を点検するなど、地域の安心・安全に貢献しています。防犯パトロール隊では、皆さんの随時参加も歓迎しています。

「自主防災会」総会開催(5月30日・日)

新年度の総会を大森自治会会長が議長で進め、昨年度の活動報告、新年度の自主防災体制案と年間活動計画案を審議・承認しました。この中で自治会主催の「防災フェスタ」(6月19日)と「防災講話会」(7月17日)の準備状況や、大型防災倉庫への更新案、「近隣防災ボランティア」の更新、「村岡災害支援ボランティアコーディネーター会」の必要性などが説明され、熱心な意見の交換もありました。

自治会(自主防災会)が「防災フェスタ」を実施(6月19日・土)

例年の自主防災訓練を「防災フェスタ」として開催、①安否確認訓練【タオル掛け】(午前8時～9時)、②防災学習(午前10時～11時30分)(雨天のため市民の家)を実施。安否確認訓練の結果は、参加25世帯で安否確認率は40.8%で、自主防災としては最も高い確認率でした。防災学習には約30数名が参加し、土砂災害や火山災害の防災ビデオを視聴し、かつ地域の防災への取組みを学びました。

